

約8割のドライバーはヘッドライトの早期点灯を意識しているのに、  
**ドライバーの1割強しか夕暮れ時に点灯してないってホント？！**

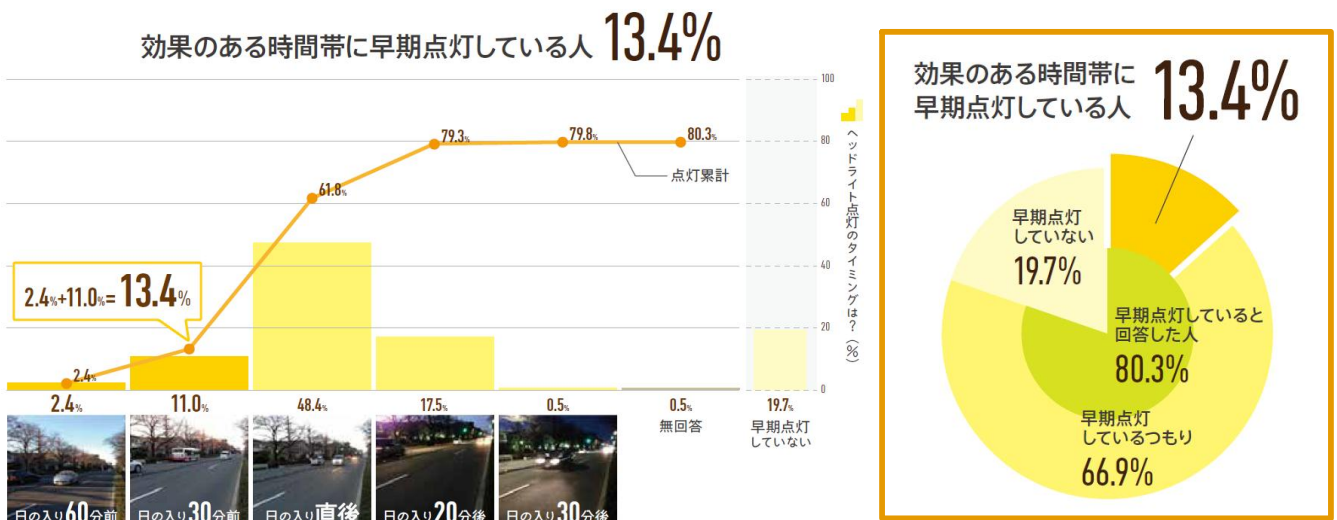
ヘッドライト早期点灯研究所調べ(調査元:株式会社日本能率協会総合研究所)

おもいやりライト運動事務局(所在地:神奈川県横浜市中区)は、交通事故削減を目指し、ヘッドライト早期点灯の呼び掛けや「見えやすさ・見られやすさ」を認識してもらう事を目的とした情報発信を、年間を通して継続的に行っています。今春、同事務局内に「ヘッドライト早期点灯研究所」を設立します。設立を記念し、ヘッドライト早期点灯研究所の調査第一弾として、早期点灯実施の自己認識や実際の点灯時刻など、全国の1,000人のドライバーを対象にWEBアンケート調査を実施し、以下の回答を得ました。

「ヘッドライト早期点灯の実施有無」及び「ヘッドライトの点灯タイミング」に関する調査によると、早期点灯について意識の高いドライバーは8割以上存在するにもかかわらず、実際効果的と考えられる日没30分以上前に点灯すると回答したドライバーは13.4%でした。

◎ヘッドライト早期点灯を実施していると回答したドライバーは、80.3%

◎効果のある時間帯に早期点灯をしているドライバーは、13.4%



- ヘッドライト点灯実施の有無(意識調査)と、ヘッドライトを点灯する状況に近い写真を選択した回答のクロス分析
- 調査時期:2013年2/23~2/26 ○調査対象:株式会社日本能率協会総合研究所の消費者アンケートモニター(全国の上四輪自動車運転する20代~60代以上の方、全1000名※男女同比)

一年を通してクルマによる交通事故の多い時間帯は、16時から18時です。調査により、交通事故が多発する時間帯において、ヘッドライトの早期点灯を実施していると回答した80.3%のドライバーの大半が、実際には点灯していないことが判明しました。このような方々に対し、現在点灯しているよりも早い時刻が正しい点灯タイミングであると伝えること、そして早期点灯をしていないドライバーに、関心と注意を払ってもらうこと、つまり「早期点灯のマナー化」をおもいやりライト運動事務局は目指しています。

ヘッドライト点灯が効果的と考えられる日没30分前は、夕暮れ時と呼ばれる時間帯です。同事務局は、事故が多発する時刻にヘッドライトを点灯する事で、ドライバーが歩行者を、そして歩行者もクルマに気づきやすくなり、交通事故を減らす事につながると考えています。同事務局は、ドライバーや、歩行者などが互いに「見えやすさ・見られやすさ」を意識する事こそ、「おもいやり」の気持ちを持つことと捉え、そのような人々が増える事を目指して活動しています。

## ● 2013年のおもいやりライト運動事務局の活動についてのお知らせ ●

2013 年度、おもいやりライト運動事務局は、前述のような数量データ等を展開しながら、テーマを掲げて議論や対話が生まれるきっかけを作る『ヘッドライト早期点灯研究所』を今春設立します。  
また、おもいやりライト運動の活性化を目指し、≪早期点灯・安全創造大会議≫を 11 月に実施する予定です。

### ◎ヘッドライト早期点灯研究所が 4 月 22 日(月)に開設予定

<http://www.omoiyari-light.com/lab/>

ウェブサイト上で、ヘッドライト早期点灯に関わるドライバーの意識調査の発表、早期点灯を促すアクションや、点灯時刻を伝える啓発手法の研究、早期点灯実践者の「事例」など紹介することで、早期点灯に関わる方々とオンライン上でつながり、議論や対話をするバーチャルの場を作ります。

### ◎『早期点灯・安全創造大会議』を 11 月 8 日(金)に開催予定

おもいやりライト運動の活性化を目指し、横浜市内の公共施設にて 200 名以上の参加で開催を予定しています。早期点灯実践者や推進者で同じ意志を持つ人々が出会い、対話しつながることのできる大会議を実施します。

**尚、11 月 10 日(日)には、昨年みなとみらい地区で行い大好評だった「点灯アクション」を実施し、活動を更に盛り上げていきます。**

### ◎『実行委員会会議』の開催と全国への『取材訪問』を実施

昨年度に引き続き、リアルな場での異業種交流を行える「市民会議」を改め『早期点灯・安全創造大会議 実行委員会会議』を実施します。普段出会う機会のない早期点灯に関わる企業・団体・個人の方々にお集まりいただき、年齢や立場の垣根を越え「早期点灯」について自由なご意見を伺いながら、11 月 8 日『早期点灯・安全創造大会議』に向けた議論をする事を予定しています。

また全国に広がるおもいやりライト運動の賛同パートナーの方々や、以前からヘッドライト早期点灯を実践している各地域の企業や団体の方々との連携を目指し、事務局スタッフが全国各地に取材・応援にお伺いする予定です。

**「おもいやりライト運動」事務局は、  
自動車の交通事故削減を目指し、ヘッドライト早期点灯の呼び掛けを行いながら  
2013年も積極的に市民の方々との対話を続け啓発活動を実施します。  
本年度もどうぞよろしくお願い致します！**

おもいやりライト運動事務局は、2010 年秋より活動をスタートさせ、2013 年 4 月現在 1300 を超える企業・団体・個人の方々が賛同パートナーとして集っており、全国的に「おもいやりライト運動」の賛同の輪が広がっています。  
※日産自動車株式会社は、ハローセーフティキャンペーンの一環として、市民と一緒に「おもいやりライト運動」に取り組む事で活動を推進しています。



■ 上記に関するお問い合わせは下記までお寄せください ■

おもいやりライト運動事務局 広報担当: 榎原あすか

(株式会社サステナブル: 東京都渋谷区代々木 1-20-4 代々木ダイヤビル 4 階)

Mobile: 090-9310-5459 TEL: 03-3376-6660/FAX: 03-3376-6663 MAIL: a.sakakibara@sustainable.co.jp